

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和元年 6月20日

京都市長 様

提出者

住 所 大阪府中央区北浜四丁目7番28号

氏 名 三井住友建設(株)大阪支店

執行役員支店長 安達 紳児

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

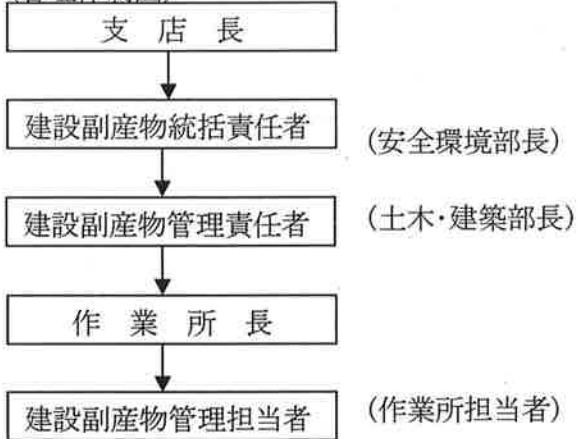
電話番号 06-6220-8737

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	三井住友建設株式会社 大阪支店
事業場の所在地	大阪府中央区北浜四丁目7番28号
計画期間	平成31年4月1日～令和2年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	06 総合工事業
②事業の規模	12,003,00万円
③従業員数	2,676人〔260〕人 (平成31年3月末現在) 〔 〕内大阪支店
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none"> ・新築・解体工事 がれき類(コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊) →再生処理業者に委託して、再生砕石、再生資材として再資源化 木くず→再生処理業者に委託して、チップ(合材用、燃料用)として再資源化 その他の廃棄物→委託中間処理(再生できる物は分別)し、最終処分(安定型、管理型)している。

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

	【前年度（平成30年度）実績】		別紙のとおり	
	① 現状	産業廃棄物の種類		
排出量			t	t
(これまでに実施した取組)				
・工法の改善(汚泥) ・実寸発注の実施(木くず)				
② 計画	【目標】		別紙のとおり	
	産業廃棄物の種類			
	排出量		t	t
	(今後実施する予定の取組)			
上記に加え、下記の取組みを実施予定				
・梱包材の簡素化(廃プラスチック類、木くず)				
・ユニット化持込み(ガラスくず)				

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・がれき類(コンクリート塊、アスファルト塊)、木くずは分別するとともに、石綿含有産業廃棄物についても、他の廃棄物に混入しないように確実に分別、保管を実施。
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・上記に加え、金属くず、紙くずについても分別を実施。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（平成30年度）実績】		別紙のとおり	
	産業廃棄物の種類			
自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量		t	t	
(これまでに実施した取組) ・特に実施していない。				
② 計画	【目標】		別紙のとおり	
	産業廃棄物の種類			
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量		t	t	
(今後実施する予定の取組) ・自ら利用を検討する。				

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（平成30年度）実績】		別紙のとおり	
	産業廃棄物の種類			
自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量		t	t	
自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量		t	t	
(これまでに実施した取組) ・特に実施していない。				
② 計画	【目標】		別紙のとおり	
	産業廃棄物の種類			
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量		t	t	
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量		t	t	
(今後実施する予定の取組) ・施設の設置予定なし。				

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（平成30年度）実績】		別紙のとおり
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・特に実施していない。		
② 計画	【目標】		別紙のとおり
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・実施予定なし。		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（平成30年度）実績】		別紙のとおり
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・委託基準に従って、産業廃棄物を委託できる業者を選定し、書面による契約を実施している。		

	【目標】	別紙のとおり	
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
② 計画	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・可能な限り優良認定処理業者から選定する。 ・電子マニフェストの導入を進めるため、対応可能な処理業者から選定する。 ・委託先処理業者には定期的に現地確認を実施する。 		
※事務処理欄			

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

○ 前年度(平成30年度)実績

廃棄物種類の種類	汚泥	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず
排出量	79.95t	4.2t	0.36t	22.18t	0.57t

○ 計画 目標

廃棄物種類の種類	汚泥	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず
排出量	0t	3t	0.3t	20t	0.5t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

○ 前年度(平成30年度)実績

廃棄物種類の種類	汚泥	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず
自ら再生利用を行った量	0t	0t	0t	0t	0t

○ 計画 目標

廃棄物種類	汚泥	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず
自ら再生利用を行った量	0t	0t	0t	0t	0t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

○ 前年度(平成30年度)実績

廃棄物種類の種類	汚泥	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず
自ら熱回収を行った量	0t	0t	0t	0t	0t
自ら中間処理により減量した量	0t	0t	0t	0t	0t

○ 計画 目標

廃棄物種類の種類	汚泥	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず
自ら熱回収を行った量	0t	0t	0t	0t	0t
自ら中間処理により減量した量	0t	0t	0t	0t	0t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

○ 前年度(平成30年度)実績

廃棄物種類の種類	汚泥	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t	0t	0t	0t	0t

○ 計画 目標

廃棄物種類の種類	汚泥	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t	0t	0t	0t	0t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

○ 前年度(平成30年度)実績

廃棄物種類の種類	汚泥	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず
全処理委託量	70.95t	4.2t	0.36t	22.18t	0.57t
優良認定処理事業者への処理委託量	0t	0t	34t	0t	0t
再生利用業者への処理委託量	70.95t	4.2t	0.36t	22.18t	0.57t
認定熱回収業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t

○ 計画 目標

廃棄物種類の種類	汚泥	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず
全処理委託量	0t	3t	0.3t	20t	0.5t
優良認定処理事業者への処理委託量	0t	0t	3t	0t	0t
再生利用業者への処理委託量	0t	3t	0.3t	20t	0.5t
認定熱回収業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

○ 前年度(平成30年度)実績

廃棄物種類の種類	ガラスくず	がれき類	安定型混合	管理型混合	
排出量	142.1t	2830.12t	90.63t	205.18t	

○ 計画 目標

廃棄物種類の種類	ガラスくず	がれき類	安定型混合	管理型混合	
排出量	100t	2000t	80t	200t	

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

○ 前年度(平成30年度)実績

廃棄物種類の種類	ガラスくず	がれき類	安定型混合	管理型混合	
自ら再生利用を行った量	0t	0t	0t	0t	

○ 計画 目標

廃棄物種類	ガラスくず	がれき類	安定型混合	管理型混合	
自ら再生利用を行った量	0t	0t	0t	0t	

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

○ 前年度(平成30年度)実績

廃棄物種類の種類	ガラスくず	がれき類	安定型混合	管理型混合	
自ら熱回収を行った量	0t	0t	0t	0t	
自ら中間処理により減量した量	0t	0t	0t	0t	

○ 計画 目標

廃棄物種類の種類	ガラスくず	がれき類	安定型混合	管理型混合	
自ら熱回収を行った量	0t	0t	0t	0t	
自ら中間処理により減量した量	0t	0t	0t	0t	

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

○ 前年度(平成30年度)実績

廃棄物種類の種類	ガラスくず	がれき類	安定型混合	管理型混合	
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t	0t	0t	0t	

○ 計画 目標

廃棄物種類の種類	ガラスくず	がれき類	安定型混合	管理型混合	
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t	0t	0t	0t	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

○ 前年度(平成30年度)実績

廃棄物種類の種類	ガラスくず	がれき類	安定型混合	管理型混合	
全処理委託量	142.1t	2830.12t	90.63t	205.18t	
優良認定処理事業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	
再生利用業者への処理委託量	142.1t	2830.12t	27.19t	51.29t	
認定熱回収業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	

○ 計画 目標

廃棄物種類の種類	ガラスくず	がれき類	安定型混合	管理型混合	
全処理委託量	100t	2000t	80t	200t	
優良認定処理事業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	
再生利用業者への処理委託量	100t	2000t	24t	50t	
認定熱回収業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	